



エアロゾルが発生する治療(AGP)のための、 個人用保護装具(PPE)の着用 - ガウンバージョン

安全な業務方法を用いてご自身を守り、感染拡大を防 ぎましょう

- 手は顔から離し、PPEを装用しましょう
- ガウンが破れたり、重度の汚染を受けた場合は取り替えましょう
- 患者の周囲での物体表面の接触を制限しましょう
- 定期的に手を洗いましょう
- 手袋を脱いだら必ず手を洗いましょう

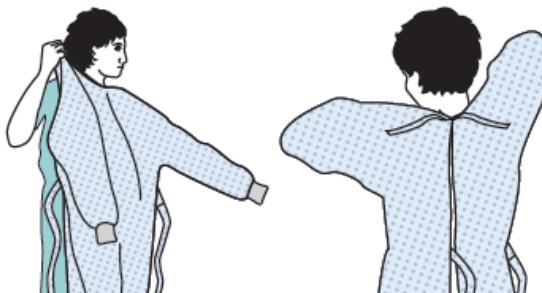
個人用保護装具(PPE)を着用しましょう。着用はガウン、呼吸器、目の保護具、そして手袋の順です。これは病室の外で行います。

着用する前に

- 医療従事者に水分を摂らせましょう
- 髪は後ろで束ねましょう
- 装飾品は外しましょう
- 正しいサイズのPPEがあるかを確認しましょう

PPE着用前に殺菌を行いましょう。

- 1** 長袖の耐水性の使い捨てガウン
を着用します。-
首と腰の紐を結びます。



- 2** 呼吸器
注:ご自身に合うか
試着確認したもの
でなければなりません。
呼吸器とゴーグルや
安全眼鏡を併用する
場合は試着の際に併
用可能かを確認して
おかなければなりません。



上の紐を頭頂部、耳の上を通し、下の紐は襟首のところを
通します。呼吸器が頬に沿ってぴったりと当たっているこ
とを確認してください。鼻ピース部分を鼻筋から両手で、
爪を使って両側にかけてしっかりと押し付け、顔にぴったり
とフィットするように形を整えてください。ぴったりフィッ
トさせることができない場合は、それ以上先には進まない
でください。

密着性テストを行います。マスクや呼吸器の種類により方
法は異なります。正しい方法はメーカーが定めており、それ
に従って密着性確認を行ってください。

- 3** 目の保護具 -
目を覆うように装
着し、ヘッドバンド
を調節してフィット
させます。



- 4** 手袋 -
手の大きさに合わせて
選んでください。ガウ
ンの袖口が手袋の手首
部分で覆われているこ
とを確認してください。



エアロゾルが発生する治療(AGP)のための、 個人用保護装具(PPE)の取り外し - ガウンバージョン

PPEは感染を防ぐために正しい方法で取り外さなければなりません。前室を備えた専用の隔離室がない限り、PPEは病室を出る前に系統だった方法、つまり手袋、ガウン、そして目の保護具の順番で取り外す必要があります。

FFP3呼吸器は病室の外で取り外さねばなりません。

可能な場合(前室を備えた専用の隔離室)、不適切な方法でPPEを取り外すことで医療関係者が不注意に感染してしまうことを防ぐため、この手順は、2m以上離れたバディによって監督すべきです。

FFP3呼吸器は前室/ロビーで取り外して下さい。前室/ロビーがない場合はFFP3呼吸器の取り外しは安全な区域(例:隔離室の外)などで行ってください。全てのPPEは医療廃棄物(臨床含む)として処理してください。

PPEの取り外し方は以下の通りです

1 手袋 - 手袋の表面は汚染されています

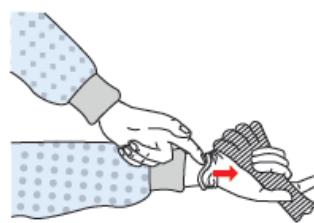
まず最初に:

- 手袋の表面をもう一方の手で掴み、脱がせます
- 脱いだ手袋は手袋をしたままの手で持ちます

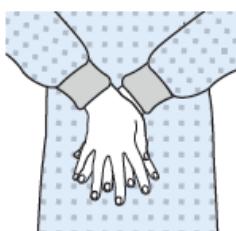


次に:

- 手袋を脱いだ手の指を、着けたままの手袋に手首のところに潜らせます
- その手袋を、1つ目の手袋に被せるように脱がしていきます



アルコールジェルで手を洗います



2 ガウン - ガウンの全面と袖が汚染されます。

頸と腰の紐をほどきます。



ガウンの外側は汚染されているため、内側だけに触れるようにして剥がすように、頸と肩から脱いでいきます。

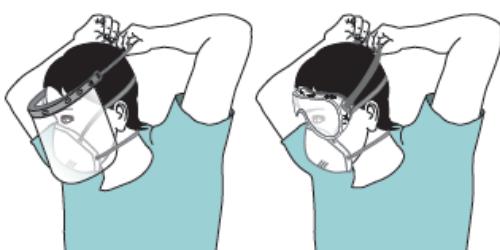


ガウンは裏返しにして折りたたむかひと巻きにして廃棄箱に投棄します。



3 眼の保護具(フルフェイスバイザーが望ましい) - 外側が汚染される

取り外すには両手でストラップを引っ張り、後ろから外して廃棄します。



4 呼吸器 - 前室/ロビーがない場合、FFP3呼吸器は安全な区域(例:隔離室の外)で外します。

呼吸器の前面は汚染されるので触れないでください。

- 身体を僅かに前傾します。
- 両手を後頭部に回し、下側のストラップを上側のストラップの所まで引っ張ります。
- ストラップを頭頂部の上まで引っ張り上げます
- 顔から呼吸器を外れ落とし、容器に格納します。



5 石鹼と水で手を洗います。

石鹼と水で手を洗います。

